

# MP継手プレート type-DP 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

## 用途

- 継手の接合に使用します。



ハウスプラス住宅保証(株)性能試験

## 特長

- 横架材にスリット加工を施して使用する継手金物です。本体が横架材の内部に収まるため、意匠性に優れています。
- 本体1枚で56.5kNまたは96.9kN、2枚使いは材成の上限なく147.0kNの引張耐力を有します。せん断耐力の性能確認試験も実施しています。
- 先行ピンを使用することで、位置決めが容易になり、施工性が向上します。

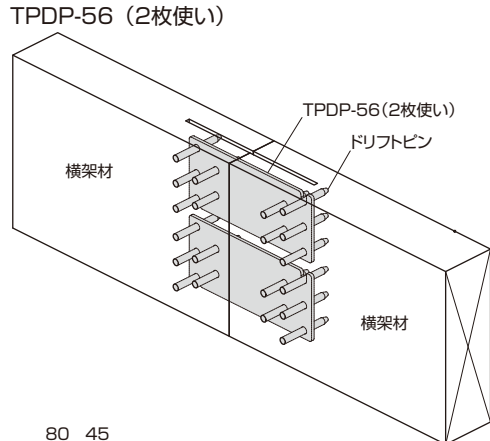
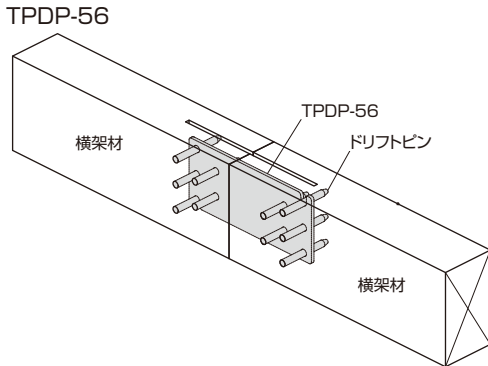
## 付属品

- TPDP-56(105用)/ドリフトピン(DP-103)×10本
- TPDP-96(105用)/ドリフトピン(DP-103)×14本
- TPDP-56(120用)/ドリフトピン(DP-118)×10本
- TPDP-96(120用)/ドリフトピン(DP-118)×14本

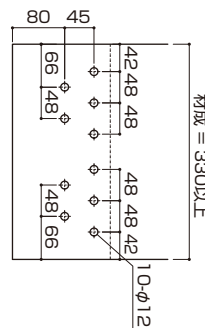
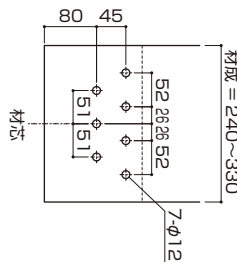
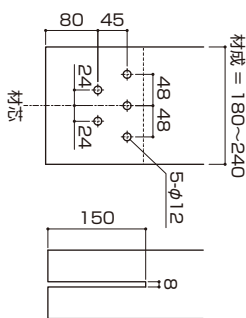
材種:オウシュウアカマツ対称異等級集成材 E105-F300以上				
型番	TPDP-56	TPDP-96	TPDP-56(2枚使い)	
木材断面(mm)	105×180以上240以下	105×240以上330以下	105×330以上	
引張	短期基準耐力(kN)	<b>56.5</b>	<b>96.9</b>	<b>147.0*</b>
	初期剛性(平均値)(kN/mm)	<b>51.3</b>	<b>66.4</b>	<b>103.5*</b>
せん断	短期基準耐力(kN)	<b>21.7*</b>	<b>30.0*</b>	<b>43.6*</b>

※BXカネシン社内試験により性能を確認しています。

## 取付図



## 木材加工図



## 注意事項

- 各製品の対応材成にご注意ください。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防蟻・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。

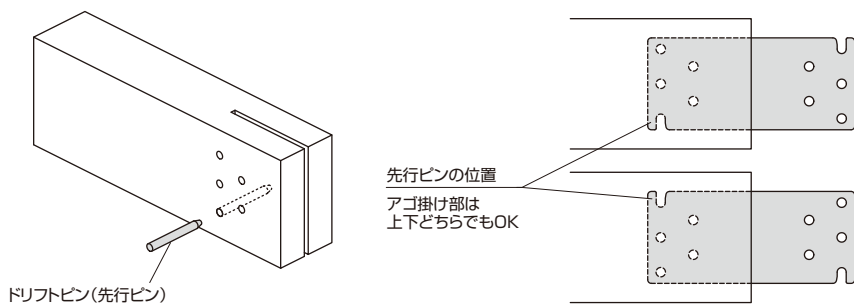
# BXカネシン株式会社

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770  
 技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077

## 施工方法

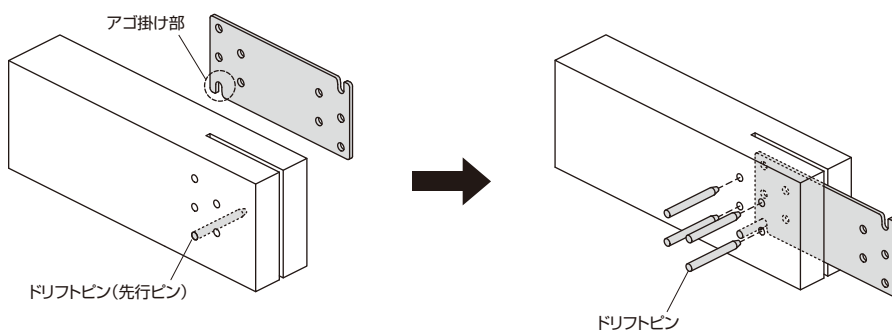
①横架材に先行ピン(ドリフトピン)を打ち込みます。

※本体のアゴ掛け部は上下どちらでも施工可能です。TPDP-56(2枚使い)の場合も同様ですが、2枚の向きは揃えてください。



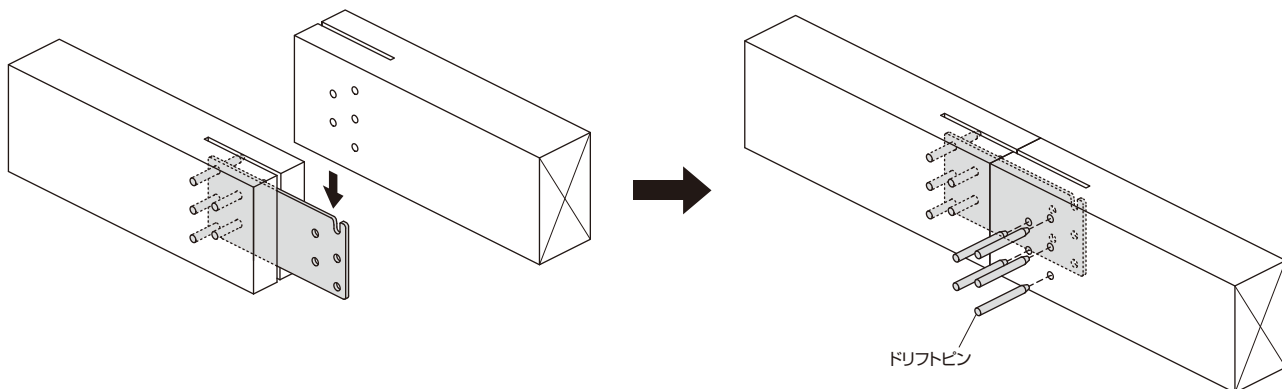
②先行ピンに本体のアゴ掛け部をひっかけます。

横架材と本体のドリフトピン孔が合っていることを確認し、ドリフトピンを打ち込みます。



③もう一方の横架材をスリットに差し込み、

横架材と本体のドリフトピン孔が合っていることを確認し、ドリフトピンを打ち込みます。



# BXカネシン株式会社

K20260630A

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770  
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077